

ニュース し de と 知っ解く しょうがっこうていがくねん 小学校低学年

Q1 上の写真では、どんな動物について解説されていますか。

Q2 中央区の男性のお話では、子どもたちが注目している動物は何ですか。二つ書きましょう。

Q3 8月12日、13日には打ち上げ〇〇が予定されている、〇に漢字を入れましょう。

Q4 ガイド付きで食事のようすを見学できる動物を三つ書きましょう。

難しい漢字と言葉
静脈…体の各部
に行ったよごれた血
を、心臓に送り返す血管。
夜行性…昼ねむり、夜に活動する動物の性質。

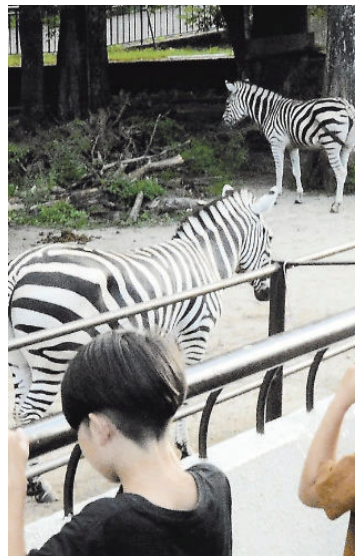
夜間開園の初日、ゾウの飼育について解説する
園職員 熊本市東区



熊本市動植物園（東区健軍）は、夏休み恒例の夜間開園を始めた。夏休み期間の恒例で、8月は5、12、13、19日に午後5時までの開園時間を、午後9時までに延長する。園は「比較的暑さが和らいだ園内で、日中とは違った動物たちの生態を見ることができると来場を呼びかけている。」
今年7月29日が夜間開園の初日。園職員がアフリカゾウの飼育や体の機能について解説。健康チェック

熊本市動植物園

夏休み夜間開園始まる



夜間開園時にも観察できるシマウマ

2023年8月1日付

ツクのための採血は、耳の裏の静脈から取ることを紹介した。子ども2人と訪れた同市中央区の会社員男性(36)は「夜行性の動物たちが、どんな過ごし方をしているのか楽しみ。子どもたちは、トラやシロクマに注目しています」と話していた。
8月12、13日は園内で打ち上げ花火を予定。ペンギンやニホンザル、クロサイの食事をガイド付きで見学できる日もある。入園料は高校生以上500円、小中学生100円、幼児無料。市内の小学生は名札か生徒手帳持参で無料。熊本市動植物園 ☎096(368)416。(樋口琢郎)

記事、写真を再構成しました

動物 夜はどう過ごす？